

NII-ELSが2016年3月終了します。

NII-ELS

- ページ単位で閲覧
- 単位テキストのみ抽出が可能

J-STAGE

- 全体表示で閲覧が可能
- 引用文献同画面で移動
- テキスト・図表ともに抽出可能

2016年3月終了

新規に電子化の際は、
紙媒体からの変換では不可に

2016年3月以降、
学協会誌の電子化は
J-STAGEに統合

J-STAGEへの移行は
実績の中西印刷へ

J-STAGEで

- 新時代のオンラインジャーナルを
- 小部数の冊子印刷にも対応いたします

2016年3月、NII-ELSが終了します！

日本の公的オンラインジャーナルとして J-STAGE とともに長く運営されてきた国立情報学研究所の電子図書館 NII-ELS ですが、2016年3月をもってカレントの受付を終了することが発表されました(2014.4.25 国立情報学研究所説明会)。これで、日本のオンラインジャーナルの発表の場としては、民間のものをのぞけば、J-STAGE しか選択肢がなくなることになります。

NII-ELS は学協会が紙の雑誌を NII に送付すれば、NII がそれをスキャンして画像データとして誌面をオンライン公開するという方式でした。いわば紙媒体を前提とした技法ですが、紙の雑誌がそのままオンラインで公開できる利便性を日本の多くの学協会が享受してきたのは確かです。

しかし、現在中心となっているネットワーク機能を駆使したオンラインジャーナルに比べて、ネットワークの威力を十分に発揮できず、検索も不便だったことは否めません。



受け皿としての J-STAGE

NII-ELS 終了後の受け皿として、国では科学技術振興機構の J-STAGE を用意しています。J-STAGE は当初から、ポーンデジタルの本格的なオンラインジャーナルを志向しており、このたび、政府の方針として、学協会に対する国の支援は J-STAGE に一本化することが決定されたわけです。

J-STAGE は当初、科学技術分野に掲載を限っていたことや、審査があることもあって、今までは NII-ELS に比べて敷居の高い印象がありました。このたび、科学技術振興機構は J-STAGE LITE (仮称) という新しいプラットフォームを用意し、NII-ELS で運用されていた雑誌をほぼ受け入れられる体制を整えるとのこと。

ただ、J-STAGE は LITE (仮称) も含めて、NII-ELS のような紙雑誌での受け入れは行われません。あくまで学協会、オンラインジャーナルの元になる電子データを用意することを求めています。今まで NII-ELS では紙の本さえつければ、あとはなんにもする必要はなかったわけですが、J-STAGE ではそのようなわけにはいかないのです。Lite(仮称)では、データを 1 件ずつアップロードするような単純な操作であれば簡単に行えるとされていますが、複数のデータを効率よく掲載したい場合、専門知識を必要とします。また、紙の印刷との連携も重要になってきます。

中西印刷の J-STAGE 実績

中西印刷は学術誌を中心とした印刷を行ってきましたが、オンラインジャーナルの可能性に早くから着目、J-STAGE へのデータ供給も当初からおこなっています。現在 53 誌に及び、日本最大級の実績を誇っております。また、J-STAGE 3 以後導入されている XML 化にもいち早く対応しており、日本語 XML 対応オンラインジャーナル作成に世界で初めて成功しています。動画対応など、新時代のオンラインジャーナルにも積極的に取り組んできました。

また、ジャーナルのオンライン化によって、紙の雑誌の存続や広告の扱いなど、学会経営そのものも大きく変わることがありますが、中西印刷では学会事務受託の経験もあわせて、あらゆる要望にお応えします。

以下にご連絡ください。また当社ホームページでは、オンラインジャーナルをはじめ学協会様に向けた、情報を提供しています。



中西印刷株式会社

URL: <http://the.nacos.com/>
E-mail: infos@nacos.com

【本社】〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入西大路町146
Tel: 075-441-3155 Fax: 075-417-2050
【東京営業部】〒113-0033 東京都文京区本郷2-26-11 浜田ビル5階
Tel: 03-3816-0738 Fax: 075-3816-0766